

(様式第2号)

事業所:グループホームふるさとの森

## 目標達成計画票(事業所記入)

作成日: 令和 4年 2月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	52	利用者にとって不快な音を「生活音」として見過ごしていないか？ 食器の触れる音、テレビの音量 職員の足音、声掛けのトーン	職員が「周辺症状を引き起こす環境の一部」であることを認識し、科学的根拠を持ったケアが出来るようになる。	・認知症の個性を知るために、定期的な勉強会を実施。 ・自身の行動を見直す癖をつけるための方法を話し合う。	12ヶ月
2	36	人格の尊重は出来ているようで出来ていない？ 口うるさい人を避けてしまっていないか？	口うるさい人・不機嫌な人、何が原因か、その人なりの理由は何なのか？ ケアの場面で「何故？どうして？」と「考えるケア」が出来るようになる。	・観察力、洞察力をつけるために不定期にケア観察記録の実施。 ・それをもとに3～4ヶ月毎にケア目標を立てる。	12ヶ月
3	35	地域との災害対策連携が出来ていない。	地域消防団との繋がりを持つ 地域住民への情報開示。	・地域消防団に事業所訪問して貰い避難通路等の確認。 ・地域へ出向き、現状の情報開示を定期的実施。	24ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2)項目数が足りない場合は、行を追加してください。